2026 年 6 月 29 日

各　　位

会 社 名　　JALCO ホールディングス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　田辺　順一
（東証スタンダード・コード 6625）
問合せ先　　管理本部長　櫻井　義郎
電　　話　　03－3274－5240

グロースパートナーズ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、グロースパートナーズ株式会社（以下、「グロースパートナーズ」といいます。）との間で事業提携契約を締結し、同社が管理・運用するファンドを割当予定先とする第三者割当の実施を通じて、資本関係を伴う協業体制を構築すること（以下、「本資本業務提携」といいます。）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本日別途公表しております「第三者割当による第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、グロースパートナーズが管理・運用する GP 上場企業出資投資事業有限責任組合及び GP 上場企業出資 J 投資事業有限責任組合を割当予定先として、第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債を発行することを決議しております。本資料は、当該第三者割当の詳細ではなく、グロースパートナーズとの資本業務提携の内容についてお知らせするものです。

記

1．本資本業務提携の目的

当社グループは、アミューズメント業界に関する不動産関連事業、金融ソリューション事業、M&A コンサルティング事業をコアとしつつ、系統用蓄電池事業その他の新規事業にも取り組み、中長期的な企業価値及び株主価値の向上を図っております。

当社グループの主要事業である不動産事業においては、長期的に安定した収益を見込める優良な賃貸用不動産の取得及び運用を成長戦略の基本方針の一つとしております。また、足元では、金利環境、不動産投資市場の動向、投資家ニーズ及び資本効率等を踏まえ、保有資産の入替え、資金調達手段の多様化及び投資機会への機動的な対応が重要な経営課題となっております。

さらに、当社グループは、系統用蓄電池事業についても、再生可能エネルギーの導入拡大、電力需給の調整力確保及び電力市場の変化等を背景として、今後の成長が期待される事業領域であると認識しており、案件取得、開発、設備関連費用、アライアンス形成、資金調達及び事業管理体制の構築を進めております。加えて、データセンター関連事業を含む新規事業領域についても、事業機会の検討を継続しております。

グロースパートナーズは、金融、企業戦略の立案等に関する支援、経営コンサルティング、投資及びこれらに関連するコンサルティング業務を行う会社であり、成長戦略策定、事業計画策定、オペレーション改善、DX 推進、M&A 及び PMI、IR 支援、投資家・金融機関・事業会社等とのネットワークを活用した支援に関する知見を有しております。

当社は、グロースパートナーズとの協議を通じて、同社が当社グループの事業内容、成長戦略及び今後の資金需要について理解を有しており、同社による実務的な伴走支援と、同社が管理・運用するファンドによる資金提供を一体として活用することが、当社グループの成長戦略の実行力向上に資するものと判断いたしました。

本資本業務提携により、当社は、不動産事業における資金調達力及び投資実行力を高めるとともに、系統用蓄電池事業その他の新規事業における案件開拓、アライアンス形成、M&A・PMI、業務オペレーション改善及び IR 活動の高度化を推進し、中長期的な企業価値及び株主価値の向上を目指してまいります。

２．本資本業務提携の内容

本資本業務提携は、グロースパートナーズとの事業提携契約に基づく業務上の協業と、同社が管理・運営するファンドを割当予定先とする第三者割当による資金調達を組み合わせることにより、当社グループの成長戦略の推進を図るものです。

なお、第三者割当に係る発行条件、割当予定先、調達資金の額、資金使途、潜在株式数、希薄化率その他の詳細につきましては、本日別途公表しております「第三者割当による第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

（1）資本提携の内容

当社は、グロースパートナーズが管理・運営する GP 上場企業出資投資事業有限責任組合及び GP 上場企業出資 J 投資事業有限責任組合を割当予定先として、第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債を第三者割当の方法により発行する予定です。

当該第三者割当は、当社グループの成長投資に必要な資金を確保しつつ、グロースパートナーズとの協業を通じた成長戦略の実行支援を受けることを企図するものです。

（2）業務提携の内容

当社グループは、グロースパートナーズとの事業提携契約に基づき、主として以下の支援を受ける予定です。

① 成長戦略策定支援、事業計画策定支援

② 既存事業における新規ビジネススキームの構築支援、並びに当該スキームに係る金融機関、証券会社及び投資家の紹介

③ 新規事業におけるアライアンス先及び M&A 案件の紹介並びに PMI の支援

④ 業務オペレーションの診断、業務フローの見直し及び DX 化を通じた業務生産性の改善・強化に係る支援

⑤ IR に関する助言、IR 支援及び投資家の紹介

⑥ 上記以外の、当社及びグロースパートナーズが別途合意する業務

当社は、上記の支援を通じて、不動産事業における案件取得及び資金調達の機動性向上、保有資産の運用・入替えに関する戦略整理、金融機関及び投資家との関係構築、系統用蓄電池事業における案件発掘、事業パートナーの紹介、アライアンス形成、事業計画策定及び資金調達の支援、データセンター関連事業を含む新規事業領域における事業機会の検討、M&A・PMI の実行力強化、業務フローの見直し、DX 化、KPI 管理及びプロジェクト管理を通じた経営管理体制の強化、並びに IR 活動及び資本市場対応の高度化を図ってまいります。

4．提携先の概要

(1) 名称	グロースパートナーズ株式会社
(2) 所在地	東京都目黒区自由が丘２－16－12 RJ3
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役　古川　徳厚
(4) 事業内容	金融業、企業戦略の立案等に関する支援事業、経営コンサルティング業務、投資及びそれに関するコンサルティング業務
(5) 資本金	900 万円
(6) 設立年月日	2022 年 7 月 25 日
(7) 大株主及び持株比率	古川　徳厚　100%
(8) 当社との関係（注）	資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況等について該当事項はありません。

(9) 当該会社の最近３年間の経営成績及び財政状態

決算期	2023 年６月期	2024 年度６月期	2025 年６月期
純資産	7,433 千円	△474 千円	5,917 千円
総資産	128,022 円	96,432 千円	60,451 千円
１株当たり純資産額	8,259 円	△527 円	6,574 円
売上高	93,209 千円	130,586 千円	109,867 千円
営業利益又は損失	△5,498 円	△15,204 円	14,873 千円
経常利益又は損失	△1,260 千円	△4,679 円	16,688 千円
当期純利益又は損失	△1,567 円	△7,907 円	7,228 千円
１株当たり当期純利益又は損失	△1,741 円	△8,786 円	8,031 円
１株当たり配当金	0.00 円	0.00 円	0.00 円

（注）本資本業務提携及び本日別途公表している第三者割当の実施前における当社との関係を記載しております。

５．本資本業務提携の日程

(1) 取締役会決議日	2026 年 6 月 29 日
(2) 事業提携契約締結日	2026 年 6 月 29 日
(3) 第三者割当に係る払込期日	2026 年 7 月 15 日
(4) 本資本業務提携の開始日	2026 年 7 月 15 日

（注）第三者割当に係る払込みは、金融商品取引法に基づく届出の効力発生その他必要な手続の完了を条件としております。

６．今後の見通し

本資本業務提携が当社グループの 2027 年 3 月期連結業績に与える具体的な影響額については、現時点では未定です。今後、本資本業務提携に基づく具体的な施策の進展等により、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

当社は、本資本業務提携を通じて、グロースパートナーズの有する事業戦略、資本政策、M&A・PMI、DX、IR 及び投資家・金融機関・事業会社等とのネットワークに関する知見を活用し、不動産事業、系統用蓄電池事業その他の新規事業の成長を加速させるとともに、中長期的な企業価値及び株主価値の向上に努めてまいります。

以　上